



TENTSILE

サファリトリリウム

オーナーズマニュアル

本製品を設置・使用する前に、このマニュアルの内容を必ず読んで理解してください。



20 Trees
Planted

警告

テントサイルはおもちゃではありません。

大ケガをする恐れあり

使用する前には毎回必ず、テントサイルのフロア、ストラップ、ラチェットを見て、触ってチェックしてください。

安全上の理由から、ストラップとラチェットは2年おきに交換してください。

屋外に1週間以上放置しないでください。

使用する前に、アンカーポイントに選んだ木の健康状態と強度をチェックしてください。

推奨する設置高：1.2m

最大荷重：400kg

最大荷重を絶対に超えないようにしてください。

おめでとうございます！
これで、あなたも
テントサイルトリリウム
のオーナーです。

本製品を設置・使用する前に、
このマニュアルの内容を必ず読んで理解してください。

- | | |
|----------------|------------------|
| 03: はじめに | 09～22: セットアップガイド |
| 04: ご利用条件 | 23: フロアストラップの調整 |
| 05: 仕様 | 24: ラチェットの使用方法 |
| 06: 警告と免責事項 | 25: 各種ポリシー |
| 07～08: 位置決めと調整 | 26: 注意事項 |

はじめに

サファリトリウムは、いままでにない自由で快適なアウトドア体験を演出する、ユニークなエアテントです。

テントサイルは、ハンモックの自由度とテントの安心感や快適性を兼ね備えたポータブルなツリーハウスとして考案されました。

サファリトリウムは、地面から浮かせるように張る3人用のハンモックです。

このユニークなデザインなら、地面の状態にかかわらず、快適なベースキャンプを設営できます。エキゾチックな場所へ冒険の旅に出かけても、害虫やヘビなどの肉食動物からしっかりガードします。

この商品は木を愛する気持ちから生まれました。誰もがテントを木々の間に張っておけば、その木を切り倒すことなんてできないはずです。

テントサイルのツリーテントが1つ売れるたびに、20本の木が植えられています。

遊び、キャンプ、探検……

ご利用条件

テントサイルのツリーテントは、必ず本マニュアルの指示に従ってセットアップしてください。

絶対に飛び乗ったり、トランポリンやブランコのように揺らしたりしないでください。ロッククライミングはもとより、断崖やオーバーハング、急斜面の近くで使用することは想定していません。

この製品を本来の目的以外に使用しないでください。設置高や重量制限にいつも注意してください。

壁やフェンス、通りに設置された公共物(電柱や道路標識等)、ルーフラック、可動式の台、柱、直径25cm未満の木は強度が不足している恐れがありますので、アンカーポイントとして使用しないでください。

この商品に付属している固定具以外は使用しないでください。

地面から1.2m以上高く浮かせること、固いものや先の尖ったものの上に配置することは避けてください。

毎回使用する前には、テントの全コンポーネントとすべてのアンカーポイントを必ず見て、触ってチェックしてください。

損傷しているパーツを見つけたら交換してください。

火気や先のとがったものに近づけないでください。

中毒性のある物質を摂取した後には使用しないでください。

お子様は常に大人の監督下に置かなければなりません。

構造的に弱くなっているように見える木や枝には結びつけないでください。

テントに人が乗った状態でラチェットを調整したり、開いたりしないでください。

雷雨や強風の際は使用しないでください。

地盤が不安定な場所では使用しないでください。

テントサイルのツリーテントは、あらゆる動物から守ってくれるわけではありません。

仕様

サイズ:

4.1x4.1x4.1m

フロア面積:

7.25㎡

バッグサイズ:

52 × 28 × 28cm

ラチェット&ストラップ:

工業グレードのめっきを施したスチール製、最小破壊強度2.5トン、35mmのポリエステルウェビング

テントの重量:

8.2kg

フロア:

450D、300g/㎡のダクロン製フロアを20m以上のシートベルトで補強

最大収容人数:

大人3人

耐火等級:

米国のCPAI-84とカナダのFR16に対応

最大荷重(400kg)を絶対に超えないようにしてください。

警告と免責事項

テントサイルのツリーテントは高所で設置・利用する場合があります、ケガや死亡事故につながる危険性があります。

設置作業は決して未成年者に行わせてはいけません。大人が設置する場合でも細心の注意を払ってください。

テントサイルのツリーテントパッケージに含まれているもの、本マニュアルやテントサイルの他の資料で推奨しているもの以外のコンポーネント、パーツ、ツールや素材は使用しないでください。

テントやハンモックを吊り下げる／張る仕組みの強度は、一番弱い部分によって決まるため、あらゆる指示やガイドラインを守らなければなりません。

テントサイルのツリーテントは、本マニュアルで指定した方法でしか使用してはいけません。ツリーテントを組み立て、設置する際には、アンカーポイントに強い力がかかりますので、細心の注意を払いながら作業し、ケガや死亡事故を防止してください。

テントサイルのツリーテントに400kg以上の荷重をかけると、負担が増し、アンカーやツリーテント、各種パーツに不具合が生じて、ケガや死亡事故を招く恐れがあります。

テントサイルのツリーテントの製造元および販売元は、本製品の使用に起因する、または本製品の使用に関連して生じる、死亡、麻痺、障害などの人的被害および物的損害について、一切の責任を負いません。

空中に吊り下げた設備の利用は危険を伴う可能性があり、正しく使用していても重傷や死亡事故につながる恐れがあります。自己責任で利用し、いつも常識に従って行動してください。

サファリトリリウムの位置決め

テントサイルのツリーテントを張るには、3つのしっかりしたアンカーポイントが必要です。
以下のように距離をあけてください。良い場所を見つけたら、トリリウムを地面に広げ、
選んだ木にコーナーを向けます。木を保護したい場合は、ツリーラップも用意されています。



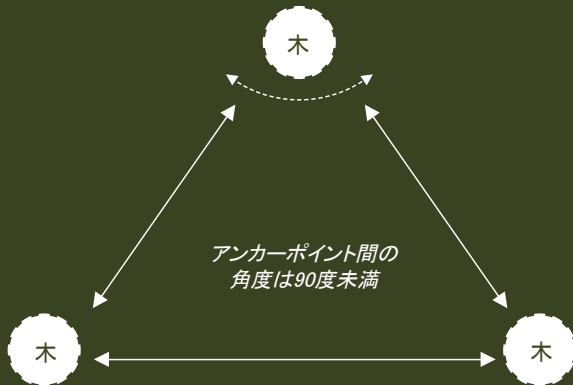
トリリウム



ラチェット×3



ストラップ×3

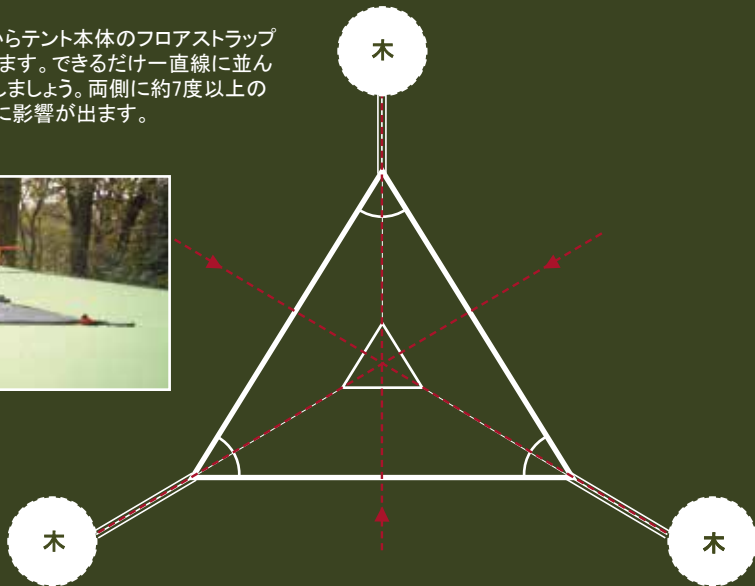


最短設置距離：
5m × 5m × 5m

最長設置距離：
14m × 14m × 14m


目視による調整

ラチェットストラップからテント本体のフローストラップの縫い目まで見通します。できるだけ一直線に並んで見えるように調整しましょう。両側に約7度以上の誤差があると、性能に影響が出ます。



ツリーストラップ

設置場所が見つかったら、
まずは選んだ木の周りに
ツリーストラップを巻き付けます。



1. 選んだ木の周りに、先端が
ループになったストラップを巻
き付けます。



2. 一巻きしたら、ループにストラップを通し、テント本体に向かって引っ張ります。

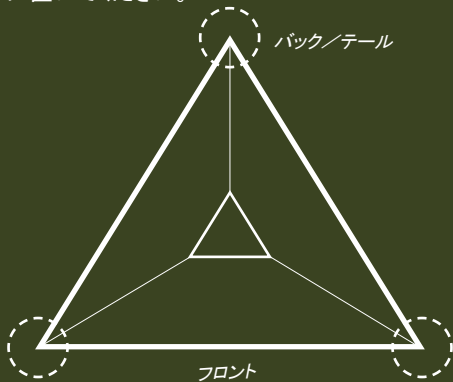


3. ストラップを木の幹にぴったりフィットさせ、ねじれないようにしてください。

トリリウムベースをレイアウトする

トリリウムベースを地面に置き、選んだ木の真ん中にレイアウトします。

伸縮性のあるクロスストラップが表にくるように置いてください。



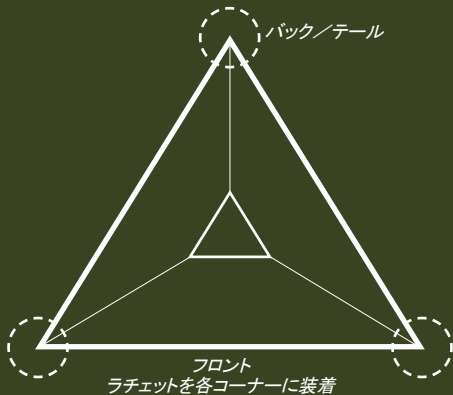
4. ストラップを付けた木の真ん中にトリリウムベースを置きます。





ラチェットを取り付ける

ツリーストラップを取り付けて、トリリウムベースを設置場所に広げたら、各コーナーにあるDリングにラチェットストラップを取り付けます。





6. トリリウムベースの
コーナーにあるDリングに
ループを通します。



7. ラチェットをループに
通します。



9. しっかりと引っ張り、ガス
ヒッチ(ひばり結び)にします。

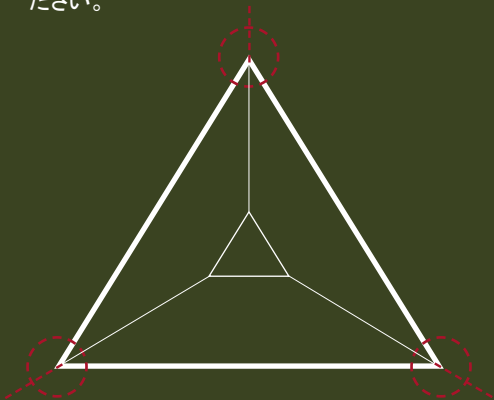


10. ストラップを押し込む
と、結び目がゆるみます。

ツリーストラップをラチェットに装着する

ラチェットストラップをDリングに取り付けたら、ツリーストラップに装着します。

トリリウムベースの各コーナーの延長線上にアンカーポイントがあるか確認してください。



11. 十分な長さを確保したら、ラチェットとツリーストラップを装着します。





12. ツリーストラップの端をスピンドルに差し込みます。



13. ストラップがねじれないように注意しながら、通します。



14. 各ポイントで余ったストラップを引っ張り出し、トリリウムを地面から持ち上げます。



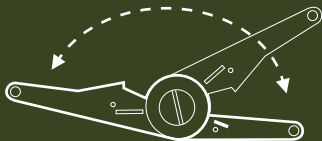
15. しっかり引っ張ってからラチェットを締めます。

ラチェットを締める

ラチェットを締めれば、必要なテンションをかけ、簡単に調整することができます。次に進む前に、ラチェットがきちんとロックされているかどうか確認してください。

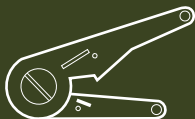
注意 - ラチェットのロック

ラチェットハンドルを前後に7~9回動かして、ストラップをピンと張ります。



ロック解除された状態

ロックされた状態



16. 中のラッチを押し上げて、ラチェットのロックを解除します。



19. ハンドルの抵抗が強くなるまで、繰り返します。



17. これでハンドルがゆるみ、動かせるようになります。



18. ハンドルを引き、前後に動かし始めます。



20. 締め終わったら、ハンドルを閉じてロックします。

ラチェットをロック



中のラッチハンドルを持ち上げて、ロックプレートを外します。

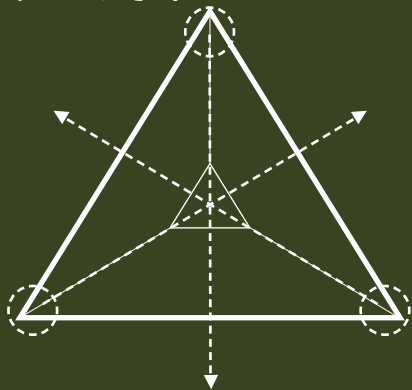


ラッチが平らになるように倒します。

トリリウムベースの位置を調整する

トリリウムベースを張ったら、アンカーポイントの方向にきちんと合わせます。

この図のように、トリリウムベースの3辺の中心点からツリーストラップが一直線に並んで見えるようにしてください。



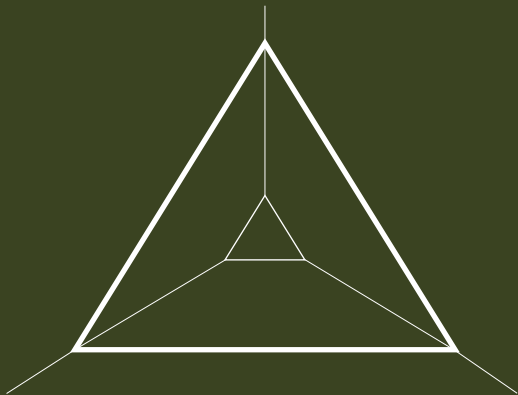


21. トリリウムベースを張ったら、木の方向にきちんと合わせます。つまり、ツリーストラップがトリリウムベースに向かって一直線に伸びるようにするわけです。

そうすれば、どのコーナーにもバランスよくテンションがかかります。バランスが悪いと不安定になってしまいます。

完成！

しっかり固定し、位置を調整できたので、トリリウムをご利用いただけます。
荷重が400kgを超えないよう、くれぐれもご注意ください。





フロアストラップの調整

注:トリリウムはすべて工場出荷時に調整済みですが、何度も使用した後にはフロアストラップを再調整してください。時間が経てば生地は伸びてきますが、シートベルトは伸びないため、年1回は次の手順に従って調整し、フロアの3辺をバランス良く張るようにします。

1. トリリウムの各コーナーにあるアジャスターバックルに10cmほど戻して、フロアストラップをゆるめませう。
2. 余ったオレンジのストラップをすべて引き出して、トリリウムをいつも通りの高さまで持ち上げたら、ラチェットを何度か動かして、浮かせた状態で固定させう。
3. トリリウムに少しゆとりを持たせて張ります(上下に30cmほど楽に動かせるようにしてください)。
4. フロアストラップを各コーナーのアジャスターバックルから引き出させう。前回の使用によってついた折り目から1cmほど過ぎるまで引き出させう。
5. ラチェットをしっかり締めたら、両サイドとフロアストラップに均等にテンションがかかっているかどうかを確認させう。
6. ハンモックを仕切るフロアストラップと3辺のバランスが取れるまで、この手順を繰り返させう。

トリリウムの外縁がフロアストラップよりゆるい場合は、フロアストラップをゆるめてください。外縁のストラップとフロアストラップのバランスを取るには、多少の慣れが必要ですが、そのうちにコツがつかめさせう。トリリウムの使用中に、外側(縁)または内側(中央ハッチ)に向かって転がるような感覚があれば、この手順を必ず実行してください。

ラチェットの使用法

1) 木の周りに巻き付けた長いストラップの端をループに通し、テントサイルのツリーテントに向かって伸ばします。

2) テントのコーナーにあるDリングに、ラチェットストラップのループを通し、そのループにバックルを通します。

3) 長いストラップの端をラチェットバックルスピンドルに通し、余ったオレンジのストラップをすべて引き出します。ラチェットを何度か動かして、オレンジのストラップをスピンドルに1.5周以上巻き取ったら、ロックします。こうして滑り止めをしてから、次のコーナーに移ります。

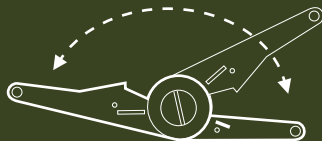
4) 各コーナーをアンカーポイントになる木に向けながら、手順3を繰り返します。

5) すべてのコーナーをもう一度チェックし、適宜調整してください。各ストラップに目線を合わせながら、テントがアンカーポイントの中央に来るようにしてください。各方向で7度ほどの誤差は許容範囲です。

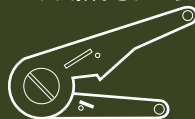
6) ラチェットをできるだけ締めます。テントサイルのツリーテントに入る前には、ラチェットがロックされているかどうかを必ず確認してください。

7) ストラップの端をきちんと巻き、つまづく危険性を防止します。

ラチェットハンドルを前後に7~9回動かし、ストラップをピンと張ります。



ロック解除された状態



ロックされた状態



各種ポリシー

メンテナンス

毎回使用する前に、すべてのコンポーネントに構造的な損傷がないかどうかを見て、触って、必ずチェックしてください。テントサイルのツリーテントは完全に乾かしてから収納し、乾燥した環境で安全に保管してください。

返品

ご購入から4週間以内の製品は、清潔で乾燥した状態であればご返品いただき、全額の返金または交換を承ることができます。1年以内の適正な*使用によって、製造上の不具合が生じた場合は、商品の修理や交換を承ります。

天候

テントサイルのツリーテントは悪天候下で使用することを想定していません。嵐、大雨、強風、雷など、危険な状況をもたらす天候下では使用しないでください。このような状況でツリーテント内にとどまり、危険にさらされることのないよう、テントを降ろして収納することをお勧めします。テントサイルのツリーテントを悪天候下で設置したままにしておく、破壊や損傷につながる恐れがあります(この破壊や損傷は保証の対象外となります)。テントサイルのツリーテントが悪天候にさらされた場合は、次に使用する前に、テント本体とアンカリング／ハンギングシステムを必ず点検してください。テントサイルのツリーテントは完全に乾かしてから収納してください。

カスタマーサービス

品質第一

私たちは、世界トップクラスの品質を誇るツリーテントを製造・販売します。

お客様重視

私たちは、迅速・丁寧・効率的なサービスを誠実に提供し、専門的・明確・タイムリーな情報をお客様とパートナーに提供します。

テントサイルの約束

私たちは、製造・流通・販売・サービスのあらゆる取り組みにおいて、「いつでも最初からきちんとやる」よう努めます。

環境条件や気候条件、大規模な災害によって生じた損傷は、本ポリシーの対象外となります。

お問い合わせ先

info@tentsile-japan.com

*本マニュアルで概説した所定の方法で使用すること。継続使用期間は3カ月以内とします。

注意事項

テントサイルのツリーテントは、娯楽、リラクゼーション、キャンプ、睡眠のために設計されています。絶対に飛び乗ったり、トランポリンやブランコのように揺らしたりしないでください。ロッククライミングはもとより、断崖やオーバーハング、急斜面の近くで使用することは想定していません。可動式の台やアンカーにツリーテントを装着・固定しないでください。そのような娯楽や活動を目的とした使用は想定していません。この製品を本来の目的以外に使用しないでください。設置高や重量制限にいつも注意してください。

保証

生地、パーツ、仕上がりに関する製造上の不具合はもれなく1年保証の対象となります。この保証は、テントサイルのユーザー向け資料（ウェブサイトを含む）で定めた通常の用途を目的とした当製品の機能性を対象とします。

ただし、不適正な使用やメンテナンスの怠慢、所定のサイズ未満の木や健康状態の悪い木の利用、テントサイルのツリーテントの近くにある尖ったものや火気、最大収容人数を上回る人数での利用、所定の設置高を超える高度での使用によって生じたコンポーネントの不具合とポールは保証の対象となりません。

環境条件や気候条件、大規模な災害によって生じた損傷は、本ポリシーの対象外となります。

非正規代理店や中古店で購入された製品は本保証の対象となりません。

非正規品や中古品は、正規代理店が販売する正規品のような高い品質水準や信頼性が確保できません。非正規代理店で購入すれば、偽造品や盗品、コピー商品を新品として売りつけられる恐れがあります。

保証を受けるためには、製品の購入証明が必要になります。

本製品の製造元および販売元は、上記の記述を除き、特定用途に対する適合性、品質、商品性の保証を含めた保証および表明を、明示または黙示を問わず一切行いません。

本製品の製造元および販売元は、契約違反、保証違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任その他の原因を問わず、特別損害、間接的損害、派生的損害、付随的損害の責任を一切負いません。かかる損害の可能性が告知されていた場合も責任を一切負わないものとします。本マニュアルの指示や警告に従わなかった場合は、ユーザーが請求権を放棄したものとみなします。

テントサイルのツリーテントのユーザーは、製造元および販売元の賠償責任と損害賠償責任がテントサイルのツリーテントの購入金額を上限とすることに同意し、かかるユーザーが被ったそれ以上の損害に関する請求権を撤回不能な状態で放棄するものとします。



TENTSILE

www.tentsile-japan.com

Copyright©2015 Tentsile Ltd. All rights reserved.
特許取得済み